■会　社　名　　リカバリープロ株式会社

■所　在　地　　〒222-0033
神奈川県横浜市港北区新横浜1-29-1
新横浜ＭＲビル

■設　　立　　2010年10月

■代表取締役　　番矢　理

■資　本　金　　2千万円

■事 業 内 容　　●被災設備の修復
●被災した建物の清掃、補強・修復、内装仕上

■主要取引銀行　ビー・エヌ・ピー・パリバ銀行　東京支店

船舶向けサービス

24 Hours　0120-123-677

船舶向けサービスの歴史と実績

弊社グループの船舶向けサービスの歴史

これまでに、欧州をはじめアジア、カナダ、米国で数多くの船舶プロジェクトを手がけてきた弊社グループ。
こうしたサービスは、オランダのINA-Corocor社（海上運航機器サプライヤーとデンマークの艤装専門会社CORO-CORの系列会社が合併した企業）が、1980年にオランダのZierikzeeにある貸ガレージで、災害後の電子機器の修復をしたのが始まりです。1983年に、同国Dordrechtに移転すると、事業は着実に拡大し、その後、INAから分割されたCorocor社は1987年に新社屋を建設。同年にはハイテク機械設備の修復業務がサービスに追加されます。そして1989年にMBOにより独立系修復専門企業であるRecon-tec社が誕生しました。

2001年にディレクターが勇退すると、Recontec社はSie-mens Nederland社に売却され、Relectronic-Remech社と合併されます。しかしながらRecontec社が技術的修復で高い評価を得ていたために両社の業務はRecontecブランドの下で継続されました。最終的にSiemens Neder-land社はRecontec-Remech社を売却し、弊社の系列会社となります。

1980年から今日まで、海事に関する基礎文化、独自文化はグループ内に継承されています。弊社は顧客である海事関係者のニーズを深く理解し、海上災害や汚染関連の問題解決のみならず、それを上回る価値を顧客に提供します。船舶の浸水や火災、引き揚げ、保護、修復のみならず、「条件付き保守」（配送前の事前検査、分析と汚染除去、海上試運転中の赤外線検査など）についても、世界有数のサービスプロバイダーです。弊社の顧客層は船舶所有者から保険会社、検査業者、海難救助会社、造船会社、製造会社およびサプライヤーに至るまで多岐にわたります。

リカバリープロテクノロジー
船の一生をサポートする信頼のパートナー

「ゆりかごから墓場まで」
全てのライフサイクルにサービスを提供

新船建造には特有のリスクがつきまといます。例えば電子機器の設置にまつわるものや、研磨と溶接、エアーブロー、塗装といった建設作業に関わるものがあり、これらは故障や中断、損傷及び、関連機器の寿命を縮める潜在リスクとなっています。

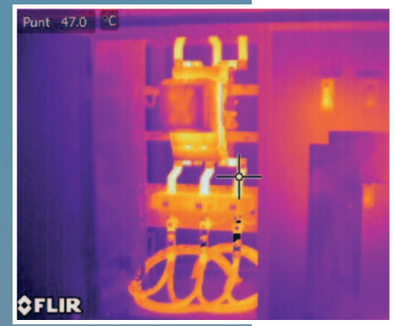
例えばエアーブロー作業なら、金属粒子が飛散して周辺機器の運転効率に悪影響を及ぼすことが多々あります。

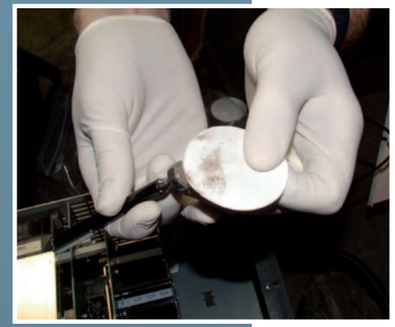
弊社は汚染関連のリスク評価に定評があります。また、そうした問題を解決するためのソリューションも提供し、顧客の新規建造船が汚れのない真の新造船であることを評価します。通常、耐用期間中の船舶の運航環境は理想的というには程遠いものです。気温や湿度、塩分濃度が頻繁に大きく変化し、それらが機器性能に影響を与えます。加えて、電子基板等は船舶自体の機器から生じる炭素質の蒸気からも影響を受けることがあり、そうした場合にも弊社による状態評価とその後の徹底した汚染除去作業によって機器の信頼性を向上することができます。

運悪く、船舶が火災や浸水に見舞われても、２４時間体制の弊社なら、運行の遅延を最小限に抑えつつ航行中の船舶に駆けつけて、その損害を食い止め、機器を保護し、汚染除去や修復までを行う完璧なビジネスパートナーになるでしょう。私たちは一連の測定作業を実施するだけでなく、直接の対策や、機器をどの程度分解する必要があるか、汚染除去プロセスなどについても細やかなアドバイスができます。さらに、時間や場所を問わず必要に応じてスペシャリストだけでなく必要な洗浄剤、洗浄機器もお届けします。

船舶が退役するときは船舶リサイクル施設に送られ、解撤が「有害物質リスト」ガイドラインに沿って行われます。
弊社は、このリストを将来の船舶の退役に備えて事前にご提供します。

船舶の幅広いニーズに応えるサービス





ニーズに合わせた幅広いサービスをご提供

サーモグラフィー検査
赤外線を用いた画像処理で、電気的、電子的故障の特定に有効な検査です。

拭き取りサンプル
電子機器の汚染度は拭き取りサンプリングでも評価できます。拭き取りサンプルの分析では、腐食性や導伝性の粒子の有無を判断します。

塩素イオンテスト
PVC（塩ビ）製の絶縁材が燃焼しているときには塩素イオンが放出され、それが水分と結びつくと塩酸になります。塩酸はすすの中にある非常に腐食性の高い物質です。当社のサービスではこの塩素イオンによる汚染度を測定します。

検査レポート
汚染度の評価後、詳細なレポートを作成します。レポートでは損傷とともに保守の問題にも重点を置き、選択肢となるソリューションを特定します。最善の対応を探る上でベースとなるレポートです。

腐食の抑制
火災や浸水の事故があると、通常は周辺の塩分や酸による汚染、水分、酸素などにより、保護されていない金属面は直ちに腐食が始まります。防止策を講じることで腐食を一時的に停止することができます。

船舶の幅広いニーズに応えるサービス

汚染除去

私たちは設備・機器の汚染除去に注力するだけでなく、船体などの構造部品についての汚染除去に関するアドバイスやソリューションを提示して支援します。

電子機器の復旧

非常に複雑な電子機器の汚染除去作業は容易に実施できるものではありません。その難しさを心得ているからこそ、私たちは資格、トレーニングともに十分で、汚染除去から機器の復旧までを高度なレベルで実施できる経験豊富なスタッフを配置しています。

機械設備の復旧

機械設備類の分解と再組立および内外の腐食と汚染物質の除去もまた、私たちのサービスの1つです。

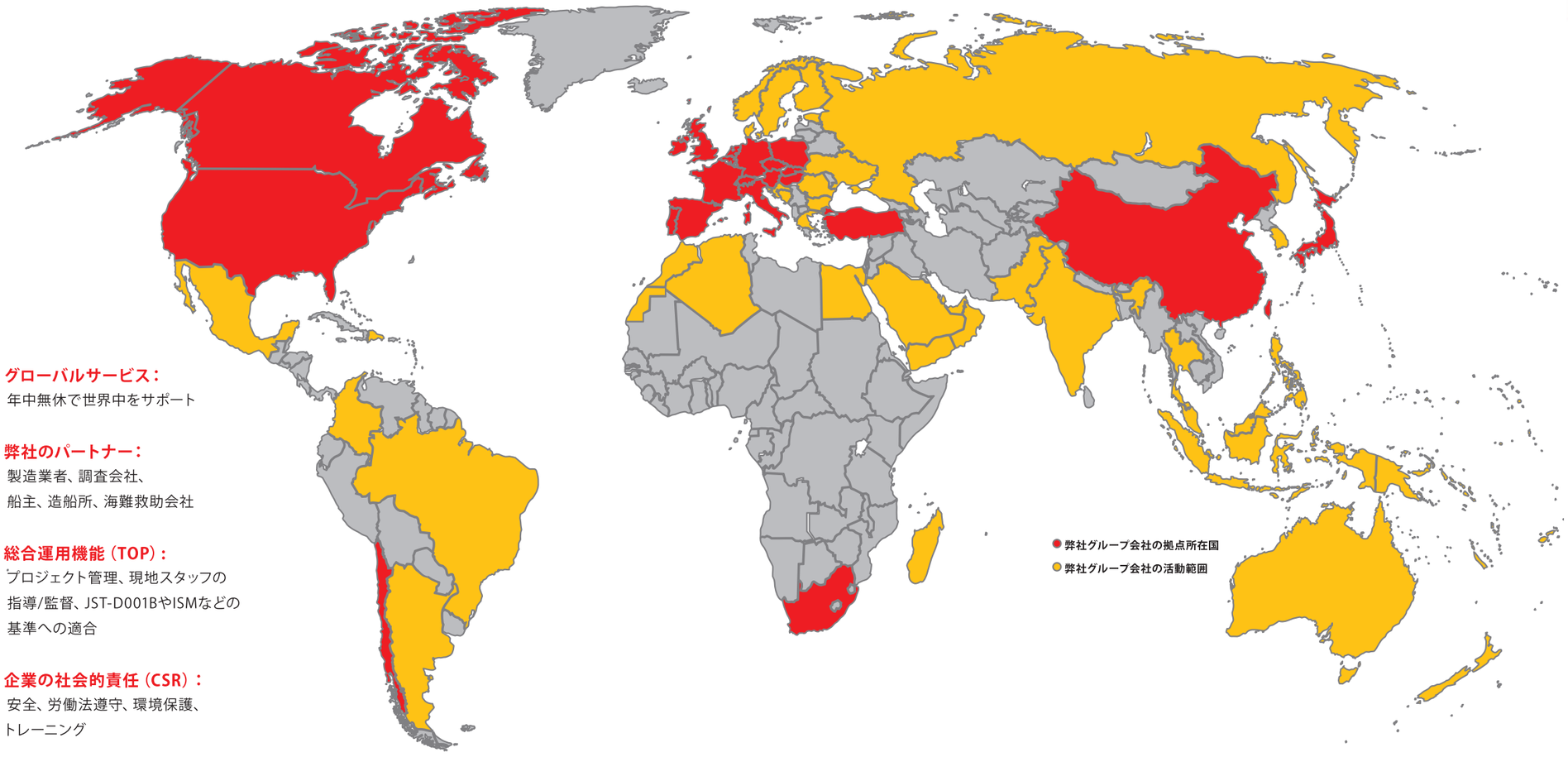
発電機の汚染除去

汚染された発電機の汚染除去を現場で行います。

有害物質リスト

近い将来、就航中の船舶はすべて「有害物質リスト」を船内に備えることが義務付けられます。弊社が認定した危険物取扱いの専門家は、このリストを提供する資格を有しています。

弊社グループ会社は包括的なサービスで世界中のクライアントをサポート



▶ **グローバルサービス：**
年中無休で世界中をサポート

▶ **弊社のパートナー：**
製造業者、調査会社、
船主、造船所、海難救助会社

▶ **総合運用機能（TOP）：**
プロジェクト管理、現地スタッフの
指導/監督、JST-D001BやISMなどの
基準への適合

▶ **企業の社会的責任（CSR）：**
安全、労働法遵守、環境保護、
トレーニング

RecoveryPRO

弊社はあらゆる種類と規模の火災、水害、暴風雨等からの復旧における世界的リーダーです。損害を迅速に抑制し、コストを最小限に抑えます。電気、電子機器や機械の復旧におけるエキスパートとして、お客様の事業の中断期間を最短にとどめ、早急に秩序を回復します。

また、船舶分野、半導体技術、クリーンルーム設備など業界に特化したソリューション開発も行っています。Ismaning（ドイツ）に置かれたR&Dセンターは損害の分析と新たな復旧方法の開発、トレーニング活動に定評のあるパートナーとして広く認知されています。